約束

夢野久作

青空文庫

「ある人が橋の下で友達に会う約束をして待っていた。そのうちに雨が降って水がだんだん深くなって、その人の胸まで来た。けれどもその人は約束を守って立っていた。そのうちに水はいよいよ深くなって、その人の口の処まで来た。けれどもその人は動かなかった。そのうちに水は口から鼻から眼まで来て、とうとうその人は溺れ死んでしまった。だから約束を守るのはわるい事だ」

とある人が言いました。するとも一人の人がこう尋ねました。

「橋の下で溺れ死ぬ約束をしたのじゃないだろう。その人に間違いなく会うために約束をしたのだから、ほかのよくわかる処で待っていたっていいじゃないか」

「そうじゃない」

と初めの人は言いました。

「大体、約束を守ると言う事は馬鹿な事なんだ」

するとも一人の人がこう言いました。

「つまりお前は自分だけ約束を守らないで、ほかの人にだけ守って貰いたいのだろう」

青空文庫情報

底本：「夢野久作全集7」三一書房
　　1970（昭和45）年1月31日第1版第1刷発行
　　1992（平成4）年2月29日第1版第12刷発行
初出：「九州日報」
　　1923（大正12）年11月10日
※底本の解題によれば、初出時の署名は「香倶土三鳥」です。
入力：川山隆
校正：土屋隆
2007年7月21日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

約束

夢野久作

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/